

弓削牧場

## 搾りたての味そのままに

神戸の市街地から車で30分、標高400㍍の裏六甲にある弓削牧場。約40頭の牛たちは自動搾乳システムで、それぞれ好きな時間に搾乳でき、のんびり自由に過ごしている。

そんなストレスのない牛のミルクを牛舎に隣接した工房で瓶詰めし、新鮮なままチーズに加工。菓子工房では搾りたての風味を生かし、ここにしかないスイーツづくりにこだわる。

場内のチーズハウス「ヤルゴイ」では、菜園の自家製野菜などと合わせた創作チーズ料理やデザートが楽しめる。ショップも併設し、乳製品や焼き菓子、自家採取のは

自然に囲まれ、新鮮な乳製品を使った料理が味わえる「ヤルゴイ」



ちみつをおみやげに買うこともできる。

神戸市立森林植物園内の直営店「森の雑貨&カフェ ル・ピック」と「みちくさテラス パーチ」でも、牧場オリジナルのミルクソフトクリームを限定販売している。☎078-581-3220（弓削牧場）

## 六甲高山植物園

## 虫たちと草花の命のドラマ

夏休みもいよいよ大詰め、もう宿題は済んだかな？ 六甲高山植物園では夏の企画展「しそくぶつとむし」を開催中。色とりどりの草花や、そこに集まる野生の虫たちに会うことができる。9月26日



アケボノソウに集まるアリたち

まで。今展では植物と虫の密接な関係に注目。虫は蜜や花粉を求めて花を訪れ、花は子孫を残すための花粉を虫たちに託す。互いに助け合っているかと思えば、一方では相手をエサとし、「食うか食われるか」の攻防戦も。身近なところで起きている命のやり取りのドラマをのぞきに行ってみよう。

観察の助けになるよう、解説板やクイズラリーも用意。夏の思い出づくりや自由研究に、親子でも（もちろんおじいちゃん、おばあちゃんとも！）出掛けるのにぴったりなイベントとなっている。☎078-891-1247

## 六甲山ビターセンター・ガイドハウス

## マップや看板、ガイドツアーも

県立六甲山ガイドハウスに、大判のハイキングマップやデジタルサイネージ（電子看板）が設置された。コースの案内とともに、四季折々の動植物の情報が分かり、登山者らに好評だ。

六甲山の自然に詳しいガイドが、季節の草花や生き物に触れながら散策するツアーも実施。土・日・祝日の1日2回。午前11時と午後1時半、六甲山ガイドハウス集合で1時間程度。無料。申し込み不要（10人以上の場合は要連絡）。☎078-891-0808

また六甲山上12会場で開かれる「六甲ミーツ・アート芸術散歩」（9月11日～11月23日）では、六

ガイドの案内で六甲山の自然に触れてながら散策するツアー



甲山ビターセンターの芝生広場にも2作品が展示される。無料。

詳細は、県立六甲山ビターセンター・ガイドハウスのホームページや専用ツイッターで。☎078-647-9094



ちみつをおみやげに買うこともできる。

神戸市立森林植物園内の直営店「森の雑貨&カフェ ル・ピック」と「みちくさテラス パーチ」でも、牧場オリジナルのミルクソフトクリームを限定販売している。☎078-581-3220（弓削牧場）

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第4火曜日に掲載します）

## 山上で爽やかワーケーション

## 摩耶に「自然調和型オフィス」

長引くコロナ禍の中、アウトドアでの活動が人気。そして、「ワーク」と「ワーケーション」を組み合わせた「ワーケーション」も注目されている。

今年2月に、神戸市灘区の水道筋商店街が発刊した「水道筋読本」という本の

中で筆者は摩耶山上のカフェの片隅で勝手にノマドワークをしていただけな

のが、実は公式に便利なサービスが始まっている。

「自然調和型オフィス」W

ork702」と題し、キャンピングコワー

ンスタイルで野外ミーティングができる「アウトド

アオフィスプラン」好きな

場所で一人静かに作業ができる

WIFIが利用できる。

まだ当分厳しい残暑が続

きそうだが、山上はすでに

一足早い秋の気配。爽やか

な自然の風は快適そのもの

だ。企画会議などに利用す

れば、いつものオフィスと

一足早い秋の気配。爽やか

な自然の風は快適そのもの

だ。柔軟な発想も生まれる。

終業後には、絶景のカバ

ーで、極上の癒やしのひと

時を過ごすこともできる。

神戸の街並みはもちろん、

大阪湾を一望できる雄大な

景色は、この山の至宝だと思

う。夜景も見事だが、一

面がミルク色の霧に覆われ

る日も神秘的で美しく、虹

が出ることも多いような気

がする。

坂バスとまやビューライ

ン（ケーブル・ロープウェ

ー）を乗り継げば、山麓か

ら一小時で山上の別世界。

大阪・京都あたりから

のアクセスもよい。余暇に、

ヨガをはじめとする多彩な

プログラムが満載の「マヤ

カツ」を楽しむのもお勧め

ぜいたくな山上ワーケースペ

シスぜひ企業の皆さまに

も活用していただきたい。

（ケーブル・ロープウェー）を乗

り継げば、山麓から

山頂へとつながる

「設計に緑をを標語に掲

げたことから始まり、

取り組みは、1971年に

駆けて環境への取り組み

を進めてきました。当社の

取り組みは、1971年に

取り組みは、197